崖線（がいせん）の話

観察しよう

武蔵野に残る緑地を注意して見ていくと、そのほとんどが国分寺崖線、立川崖線などと呼ばれるものであることがわかります。

この国分寺崖線や立川崖線は、古代多摩川が南へと流れを変えていく過程で武蔵野台地を削り取ってできた、河岸段丘のつらなりです。

崖線にはかなりの数の湧き水がありますが、特に国分寺崖線は湧き水が多く、より集まって野川の流れをつくっているほどです。

それらの湧き水があるため、古くから人が住みつき、多くの遺跡が残されているほか、現在は湧き水を利用した市街地の中の親水空間となっています。もちろん、崖線を利用しているのは人だけでなく、さまざまな野鳥や虫たちが住み、小さな面積でも豊かな生態系を形成しています。

このような、崖線がいままで開発されてこなかったのは、崖という利用されにくい地形だったためですが、造成技術の発達により、宅地化が進んできています。

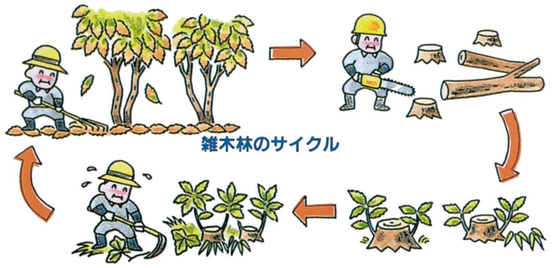
崖線は、長い年月をかけてつくられてきた自然の遺産です。わたしたちの代でこの遺産をなくすわけにはいきません。そのための方法を、みんなで考えなくてはならないのではないでしょうか。

武蔵野の雑木林

「昔の武蔵野は萱原（かやはら）のはてなき光景を以て絶類の美を鳴らして居たやうに言ひ伝へてあるが、今の武蔵野は林である。林は実に今の武蔵野の特色といっても宣い」国木田独歩は、明治31年に著した「武蔵野」の中で、当時の武蔵野の姿をこのように描いて称賛しています。

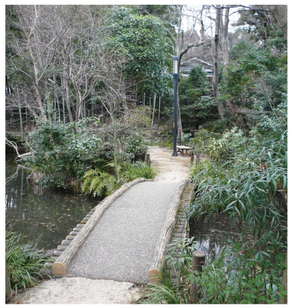
武蔵野に広がっていた雑木林は、薪や炭を得るために、15～20年の間隔で伐採され、その切り株から出た芽から育てられてきた林です。こうした利用がくり返し行われてきたため、切り株から芽を吹く力の強いコナラやクヌギなどの樹木だけが、株立ちの樹形となって残っているのです。また、毎年のように下草刈りと落ち葉掃きを行って、集めた落ち葉や下草を田畑の肥料として使うため、よく手入れされた雑木林の林の中は、比較的明るくなっています。

雑木林は、自然を破壊することなく、その力と性質とをコントロールして、継続した利用を図ってきた見事な知恵が生み出した風景ともいえます。燃料革命などによって、雑木林が農用林や薪炭林として果たしてきた役目が失われてきたとしても、私たちの祖先が工夫と愛情をもって育て、人々の生活とともに維持されてきた林であることを考え、大切にしたいものです。



ここに注目!調布若葉町コース

1 実篤公園及び実篤記念館



文豪・武者小路実篤の晩年の邸宅を調布市が遺贈をうけ、そのまま公園にしたのが実篤公園。国分寺崖線とよばれる河岸段丘崖をいかしたつくりで、園内の池は崖下の湧水を水源としています。また、隣接して実篤の遺品や作品、収集美術館などを集めた武者小路実篤記念館があり、トンネルで結ばれています。ともに開園時間は午前9時から午後5時まで、休園日は月曜日（祝日の場合はその翌日）と年末年始です。（有料）

2 国分寺崖線緑地保全地域

国分寺崖線は、昔、多摩川が武蔵野台地を削ってできた河岸段丘ですが、宅地化などが進み、樹林地や湧水地の保護を望む声が高まっています。そこで、崖線の緑を守るため、都の国分寺崖線緑地保全地域が指定されました。

このコース上には、実篤公園から連続して南へ延びる崖線に残された、若葉町、入間町の指定地があり、崖線の樹林を保全しています。このあたりの斜面は比較的緩く、宅地化が進んでいますが、残されたこのような緑をこれからも守っていきたいものです。

3 成城みつ池特別緑地保全地区

世田谷区に入り、国分寺崖線に沿ってさらに歩いていくと、住宅地の中に緑の森があらわれてきます。これは成城みつ池特別緑地保全地区で、約2.0ヘクタールの樹林のところどころで湧水が湧きだしています。ここでは周辺の土地を含め、世田谷区が成城みつ池緑地として整備を進めています。

成城みつ池緑地は、平成26年度にエントランス部分となる箇所の拡張整備工事を行いました。また、成城のシンボルである大きなヒマラヤスギに加え、緑地内に自生していた立派なイロハモミジを移植しました。

「雑木林のみち」は10コース

次の10コースを「雑木林のみち」として選定しました。

コース名	愛称	延長	風景と特徴	位置
❶清瀬中里コース	広野と街道のみち	10.6㎞	畑の広がりと屋敷林	清瀬市
❷松山・青葉町コース	森のこみち	5.9㎞	大平地林なごりの林	清瀬市・東村山市
❸黒目川・柳窪コース	屋敷林のみち	6.0㎞	黒目川源流の屋敷林	東久留米市
❹小山・金山コース	丘のこみち	5.0㎞	黒目川崖線の雑木林	東久留米市
❺南沢・南町コース	里のみち	5.9㎞	湧水と新田集落風景	東久留米市
❻玉川・野火止コース	用水の散歩みち	6.2㎞	用水沿いの雑木林	小平市・東大和市
❼国分寺コース	みずかみのみち	4.7㎞	崖線の樹林と湧水	国分寺市
❽矢川・青柳コース	せせらぎのみち	5.9㎞	崖線の樹林と湧水	国立市・立川市
❾野川・深大寺コース	ハケの散歩みち	5.2㎞	野川緑道と崖線樹林	三鷹市・調布市
❿調布若葉町コース	こもれびのみち	4.6㎞	入間川の段丘崖樹林	調布市・世田谷区

「雑木林のみち」へようこそ

■「雑木林のみち」とは

東京都は多摩東部地域に残る雑木林を保全し、この雑木林を中心とした武蔵野らしい風景をつづる道を「雑木林のみち」として選定しました。コース周辺に残る平地や崖線の雑木林を、都民の貴重な財産として維持し、親しんでいただくことを目的としています。

■「雑木林のみち」の特徴

「雑木林のみち」のコースは次のような点に留意して選定しました。

1. コースの周りに雑木林や畑が比較的良く残っていたり、水辺に沿って歩けるなど、散策や自然観察に向いている。
2. 保全地域や保存樹林などに指定され、武蔵野の風景が守られている。
3. それぞれのコースは、半日あればゆっくり散策できる。
4. 電車やバスなどの交通の便がよい。

■「雑木林のみち」の歩き方

「雑木林のみち」は、この地図のコースに沿って歩いてください。地図に標示されたコース沿いには、ところどころに下記のような案内板や道しるべが設置されています。なお、保全地域や公園などコース外であっても散策してみると、新たな発見があるかも知れません。

雑木林のみち

調布若葉町コース○調布市・世田谷区○延長4.6キロメートル
交通○新宿から京王線で20分つつじヶ丘駅南口下車

東京都 調布若葉町

10 調布若葉町コース こもれびのみち

雑木林のみち

雑木林のみち・調布若葉町コース
登録番号第 94 号
環境資料第 25039 号
編集年月　平成 30 年 2 月
発行年月　平成 30 年 2 月
編集発行　東京都環境局
新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号
TEL03(5388)3555
印　　刷　内外地図株式会社
イラスト　川上洋一、(有)ゼフィルス 御手洗 望

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK
R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用